

復興支援 MICEの“チカラ”でできること

一般社団法人MICE総研 事務局

罹災や避難を余儀なくされ、今なお厳しい状況におられる被災地の多くの皆様には、
あらためて、心よりお見舞いを申し上げます。

前回(4月号)では、2月に活動を開始した『一般社団法人 MICE総研』(以下、「MICE総研」とする)が、具体的に「何に、どのように」取り組んでいくのかについて概要をご説明しました。要約すると、MICE総研の当面の課題として、日本のMICEを推進するために、(1) 調査・研究を拡大・深化させていくこと、(2) その成果を積極的に発信するとともに実務に反映させること、の2点でした。

ところが、4月号の原稿を脱稿直後の3月11日、東日本大震災が発生しました。大地震・大津波・原発事故という未曾有の大災害を目の当たりにし、MICE総研は「被災地のために」、「日本の復興のために」、MICEの“チカラ”を生かしていくことを最優先課題として直ちに取り組むことにしました。

被災地が一日も早く元の生活を取り戻すために、そして日本が真に復興するために、MICEに携わる立場だからこそできることがあるのではないかと考え、コングレグループは、MICE総研を中心とする活動を開始

しました。

■正確な情報を海外発信 するための“Japan After 3.11”

《風評の撲滅へ…民間初の取り組み》
大災害と原発事故への不安から、日本を訪れる外国人の数は激減しています。JNTO調べでは、3月の訪日外客数は前年同月に比べ△50.3%でした。また、予定されていた国際会議等の開催中止・延期や、日本への誘致をめざしていたMICE案件の日本回避等が相次ぎ、開催地、会場施設、PCOなど MICE業界あげて、大きな打撃をこうむっています。

コングレグループでは、具体的に検討を行いつつ、できることから実行に移すことにしました。

その1つが、MICE総研が5月10日に民間として初めて立ち上げた日本の現況に関する正確な情報を海外に向けて発信するWEBサイト“Japan After 3.11”の開設です。

<http://www.mice-ri.or.jp/en/index.html>

政府・関係機関では、風評による

外客の減少を食い止めようとさまざまな取り組みがなされているところですが、民間の立場からもMICEの実務と現場に近い目線で、現在の日本の状況とMICEに特化した情報を逐一発信していく取り組みを開始することにしました。

これにより、風評を鎮静化させ、海外参加者の渡航取り消しや日本回避といった状況を改善し、日本でのMICE開催を促進することになります。日本のMICEが元気を取り戻すことは、復興への大きな弾みになります。

“Japan After 3.11”は、海外の方が安心して日本でのMICEを計画・実施していただけるよう、安心・安全に関する生でホットな情報を英語で発信するもので、民間としては初めての取り組みとなります。

《MICEに特化した“旬”な情報を発信》

このサイトでは、海外の皆さまに日本へ安心して渡航していただけるよう、日本各地のMICE施設の現在の状況について、各施設から情報を提供していただき、順次掲載していきます。(右図①部分)

また、3.11以降にビジネスや会議等のMICEで来日した外国人から寄せられた「日本は大丈夫」メッセージ、各国による日本への渡航規制措置の解除など日本の安全が進展しているニュースを刻々ご紹介することにより、海外の方々が、日本に安心して来ることができるかと判断していただける情報を世界に向けてお伝えしていきます。(右図②部分)

さらに、日本各地のイベント開催情報、日本国内交通機関の運行状況など日本での滞在に役立つ情報や、日本各地で計測された放射線量、水道水などの放射性物質含有量に関する情報などについて、日本への旅行を予定される外国人がいつでも確認できるよう、JNTOをはじめとする公的機関等のサイトへのリンクを掲載しています。(右図③部分)

《“Japan After 3.11”の拡大と発展》

このサイトは、日本の現況について、世界のみなさん、とりわけ「海外のMICE主催者・実施団体等」や「日本でのMICEに海外から参加される皆さん」に理解していただくことを目的としたものです。

日本が一日も早く元の姿を取り戻すために必要なことは、海外からMICEその他の形で多くの人々が来日して下さることです。このことこそが、日本の真の「復興」への最大の後押しとなるということ、このサイトを通じて世界に広めていきます。

また、このサイトについて、国内の会議主催者、MICE関係者、開催地関係者、開催施設関係者等から、それぞれの海外のパートナーである国際本部等や海外参加者にお知らせいただくことで、日本の真の復興に向け、全世界に対して日本の安心・安全情報の周知徹底を図っていきたいと考えています。

引き続き関係の皆さまのご理解をお願いいたします。

■東日本大震災復興支援 チャリティコンサート

もう1つ、復興のために、とコン

グレが指定管理者となっている名古屋国際会議場が中心となりMICE総研も一緒になってチャリティコンサートを開催したいと考え、多くの方のご協力をいただき、連休さなかの5月6日(金)、本番を迎えました。

何分、準備期間にとぼしく、約1ヵ月という極めて短い期間での準備となりました。監修・指揮を引き受けてくださった服部克久さんの格別のご尽力、中部フィルハーモニー交響楽団の全面的なご協力と、由紀さおり・安田祥子姉妹をはじめ10組にのぼる人気ゲストのチームワークにより豪華なチャリティコンサートとなりました。当日は、同国際会議場のメインホールを満員にする3,000名のお客様をお迎えして、盛況のうちに無事終了しました。

《MICEによって思いやりを“カタチ”にする》

ご来場のお客さまからお預かりした多額の義援金は、名古屋市を通じ

被災地へ寄付させていただきました。

地元にも感謝され、なおかつ被災地への思いやりをMICEによって具体的な“カタチ”にする。このような活動に今後も取り組んでいきます。

◇ ◇ ◇ ◇
復興への道のりはとても長いものになることでしょう。これから先も、考えては動くことを継続していかなければなりません。その場限りの思い付きではない、息の長い取り組みを皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。



MICE 総研の主力業務

- ① 国際会議・国内会議・展示会に関する各種支援事業
- ② PFI・PPP (官業民営化) の推進
- ③ 会議施設・文化集客施設開発の企画・調査
- ④ 海外 MICE 関連事業調査
- ⑤ MICE 関連の広報・出版活動